



出どころ4つと選び方

出どころ	代表	前提	現場での使いどころ
公式コマンド	VS Code の / コマンド	入っているだけで使える	計画、ハーネスの作成と管理。まずここから
公式テンプレ	github/awesome-copilot (MIT、スキル423本ほか)	SKILL.md だけならそのまま。scripts 付きは Python か Node	議事録、報告書、仕様書。写して自部署向けに直す
OSS	anthropics/skills (xlsx・pdf・docx・skill-creator ほか)	多くが Python。xlsx 等は Anthropic の契約に従う	書き方の手本。VS Code は .claude/skills/ も読む
自作	研修で作った ★ のついたもの	会話から /create-skill で切り出す	毎月くり返す自部署の作業。いちばん効く

公式 組み込みコマンド（よく使う順）

/plan 手を動かす前に計画だけ出させる。集計や報告書の段取りを先に確かめたいとき

/compact 会話が長くなって前提を忘れ始めたら、要点に畳んで続ける

/clear 別の作業に移るとき。前の設備の話を引きずらせない

ハーネスの置き場（ワークスペース）

置き場	何を書く	機電系の例	注意
AGENTS.md（直下）	どの会話でも守らせる決まり	空セルを埋めない、xlsx は直接開かない、推定の数字を書かない	フロントマター不要。長くしない
.github/instructions/*.instructions.md	applyTo で決めたフォルダにだけ効く決まり	applyTo: data/records/** に引用・日付・略語の書き方	applyTo が無いと手で添付したときしか効かない
.github/skills/<名前>/SKILL.md	手順。references/ に規則、templates/ に様式を分ける	operations-cleanup（下処理）、equipment-stop-report（報告書）	name とフォルダ名を同じに。description に「いつ使うか」
.github/agents/*.agent.md	役割を絞った担当。tools で使える道具を絞る	drawing-diff（図面の版差）、doc-crosscheck（部品表と手配書）	確かめ役は read/ と search/ の道具だけにする
.github/hooks/*.json	決まった時点で必ず動く処理	保存前に機密語を検査、会話のログを残す	シェル実行が要る。社内PCの可否を先に確認
~/copilot/skills/ ほか	自分だけのスキル（全プロジェクト共通）	自分用の議事録様式	チームで使うものはワークスペース側へ

自作で持つと効くスキル（★は研修で作成）

clean-operations ★ 稼働実績が届いた月。単位・全角・表記ゆれを直す。空セルは埋めない

equipment-stop-report ★ 保全会議の前。判定ルールで止める1台を様式どおりに

records-to-table ★ 点検記録や引継ぎメモがたまったとき。出典の列を必ず持つ表に一本化

drawing-diff ★（エージェント） 図面の版が上がったとき。寸法・はめあい・ねじ・キー溝の差分

doc-crosscheck ★（エージェント） 手配の前。図番・版・員数・数量の食い違い

ncr-report 不適合が出たとき。現象・原因・対策・水平展開の欄

why-why 再発防止を詰めるとき。なぜを5回、各段に根拠の記録

fmea-draft 設計・工程を変えるとき。故障モードの表の下書き。評点は人

work-instruction 作業を人に渡すとき。手順・急所・写真の枠の標準作業書

公式テンプレから選ぶなら（awesome-copilot）

meeting-minutes 保全会議の議事録。決定事項と担当・期限

incident-postmortem 設備トラブルの振り返り（責めない形式）

create-specification 改善案や治具の仕様書

convert-excel-to-md ほか **pdf・word** xlsx・PDF・docx を読める形に（Python が要る）

md-to-docx 報告書を Word で提出（Node が要る）

secrets-scanner・session-logger（フック） 機密語の検査・会話の記録（シェル が要る）

OSS anthropics/skills

xlsx 表計算の読み書き・数式・グラフの手順書。Python 前提。契約に従う（自由配布不可）
skills/xlsx/SKILL.md

pdf・docx・pptx PDF の抽出や記入、Word・PowerPoint の生成。同じく契約に従う
skills/pdf/forms.md

skill-creator スキルを作る・評価するためのスキル。Apache 2.0
skills/skill-creator

呼び出しの型

会話から作る 通った流れをそのまま固定する
/create-skill ここまでの流れをスキルに。名前は records-to-table

サブエージェント 名前と読ませる場所を必ず入れる
drawing-diff をサブエージェントで動かして data/drawings/_svg の2本を読み比べさせて

つなぐ スキルの最後に確かめ役を呼ばせる
/operations-cleanup のあと cleanup-checker で CSV を確かめさせて

Tips・注意

外から取り込むスキルは、入れる前に SKILL.md と scripts を全部読む。知らない指示やコマンドが混ざっていないかを見る。

scripts 付きは Python や Node が要る。管理者権限の無い社内PCでは動かないことが多いので、SKILL.md だけのものから試す。